vFORUM

vSphere Persistent Memory

~次世代メモリ技術 NVDIMM と vSphere 6.7 ~「バイト・アドレッサブル」に進化する不揮発性メモリ技術の活用

ヴイエムウェア株式会社

ストラテジック・アライアンス プリンシパル テクニカル・アライアンス・マネージャ

齋藤 康成

#vforumjp

vmware



免責事項

- このセッションには、現在開発中の製品/サービスの機能が含まれている場合があります。
- 新しいテクノロジーに関するこのセッションおよび概要は、VMware が市販の製品/サービスにこれらの機能を搭載することを約束するものではありません。
- 機能は変更される場合があるため、いかなる種類の契約書、受注書、 または販売契約書に記述してはなりません。
- 技術的な問題および市場の需要により、最終的に出荷される製品/サービスでは 機能が変わる場合があります。
- ここで検討されているまたは提示されている新しいテクノロジーまたは機能の価格および パッケージは、決定されたものではありません。

Brand Name / Approved Short Name

BRAND NAME	APPROVED SHORT NAME
VMware vSphere®	vSphere
VMware ESXi™	ESXi
VMware vSphere® vMotion®	vSphere vMotion
VMware vSphere® Storage vMotion®	vSphere Storage vMotion
VMware vSphere® Distributed Resource Scheduler™	vSphere DRS
VMware vSphere® Fault Tolerance	vSphere FT



Agenda

記憶デバイスの進化

vSphere Persistent Memory

PMEM の動作モードとパフォーマンス

業界における VMware の取り組み

まとめ



Agenda 記憶デバイスの進化

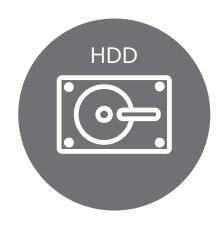
vSphere Persistent Memory

PMEM の動作モードとパフォーマンス

業界における VMware の取り組み

まとめ





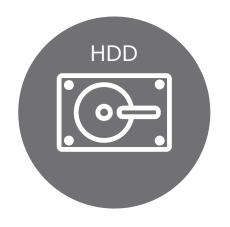
永続的

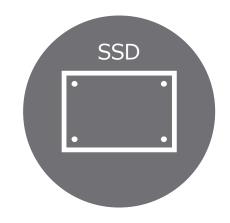
低速



一時的

高速

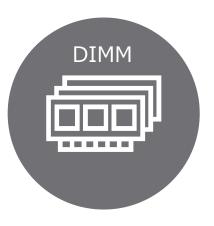




永続的

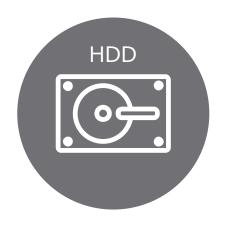
永続的

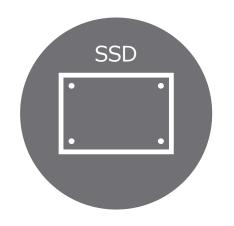
低速



一時的

高速



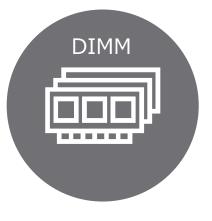




永続的

永続的

永続的

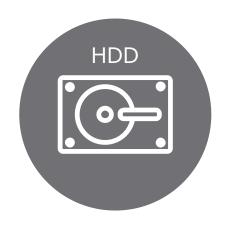


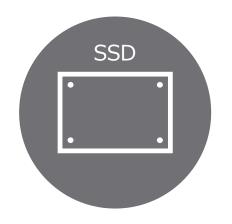
一時的

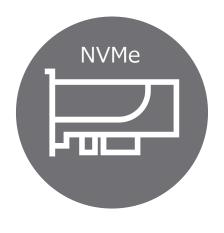
高速

低速













永続的

永続的

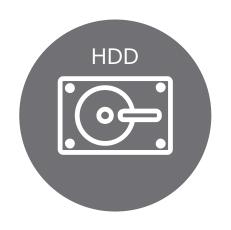
永続的

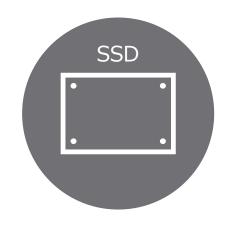
永続的

一時的

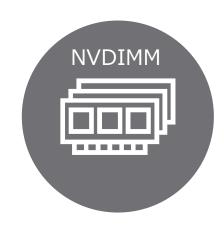
低速

高速











永続的

永続的

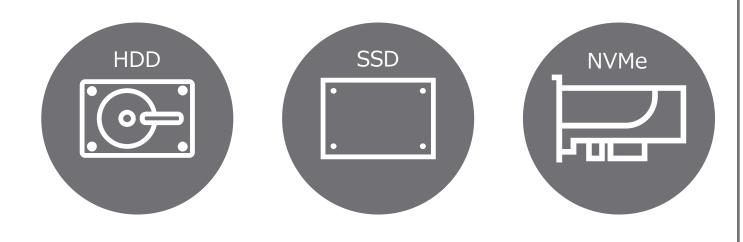
永続的

永続的

一時的

CPU から遠い

CPU に近い







ランダムアクセス バイト・アドレッサブル



DIMM スロットに装着される不揮発性メモリ高速・低遅延であるにも関わらず永続的 バイト・アドレッサブル vSphere 6.7 よりサポート



Agenda

記憶デバイスの進化

vSphere Persistent Memory

PMEM の動作モードとパフォーマンス

業界における VMware の取り組み

まとめ



vSphere Persistent Memory

永続的メモリデバイスを vSphere 環境で活用

- メモリデバイスとしての特性
 - DIMM スロットに装着
 - -高速、低遅延
 - -バイト・アドレッサブル
- 不揮発性メモリとしての特性
 - 永続的記憶領域として利用可能
- vSphere 6.7 の新機能の 1 つ



NVDIMM (≒ PMEM)

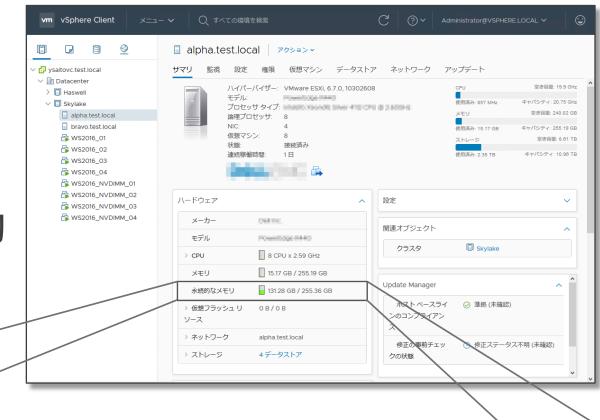
正確には NVDIMM は PMEM の実装形態の 1 つであるが、本セッションでは原則として NVDIMM と PMEM は同一の意味で用いる。

Persistent Memory (PMEM) の認識

ESXi は PMEM を自動的に 認識・構成

• Free PMEM Area を有する ホスト上で ESXi 6.7 を起動

• ESXi は PMEM Datastore を自動構成



永続的なメモリ



131.28 GB / 255.36 GB

自動構成された PMEM Datastore

```
40 Dec 19 02:37 PMemDS-3ae1736f-dcb7-0d4f-beac-bf9a0
lrwxr-xr-x
             1 root
                         root
dc281d3 -> pmem:5a376e5b-11b3c415-b0f0-e41f13bc7b60
```



自動構成された PMEM Datastore

ホストの PMEM Datastore

• ESXi Embedded Host Client から確認できる





自動構成された PMEM Datastore

ホストの PMEM Datastore

• ESXi Embedded Host Client から確認できる

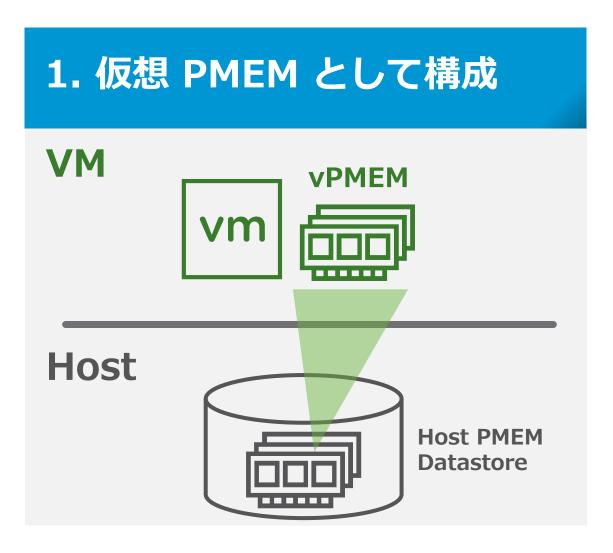


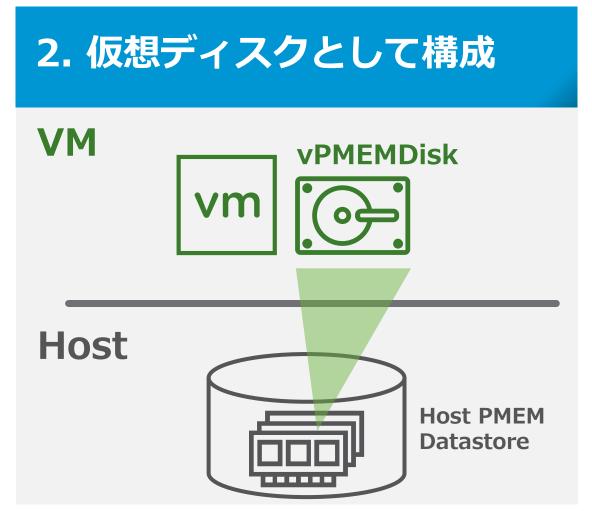
PMEM Datastore が構成されない場合

ESXi による PMEM Datastore の構成

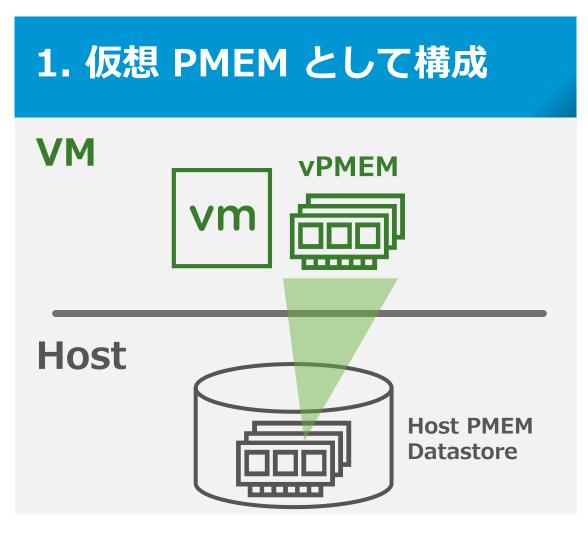
- ESXi は、他の OS (e.g., Windows, Linux …) により構成された PMEM 領域の再構成は行わない
- 他の OS で利用した PMEM 領域を ESXi で利用する場合は、サーバ BIOS から PMEM 上のパーティション、ネームスペースを削除後、ESXi を起動

仮想マシンから PMEM 資源を利用する方法



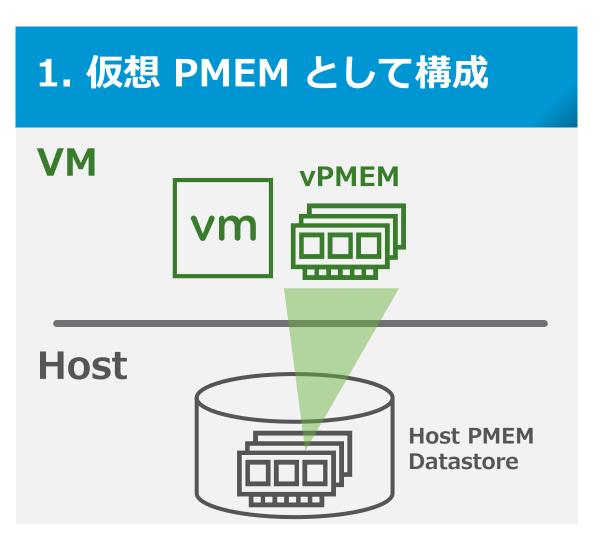


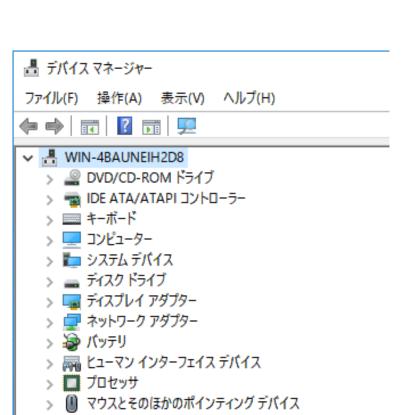
Option 1: 仮想 PMEM



- vPMEM デバイスを構成
- ・ゲスト OS からは NVDIMM として認識される
 - ゲスト OS 側が NVDIMM をサポートしている必要がある
- バイト・アドレッサブルという特性を享受できる
 - ゲスト OS 並びにアプリケーション が Direct Access Mode (DAX) に 対応している場合

Option 1: 仮想 PMEM





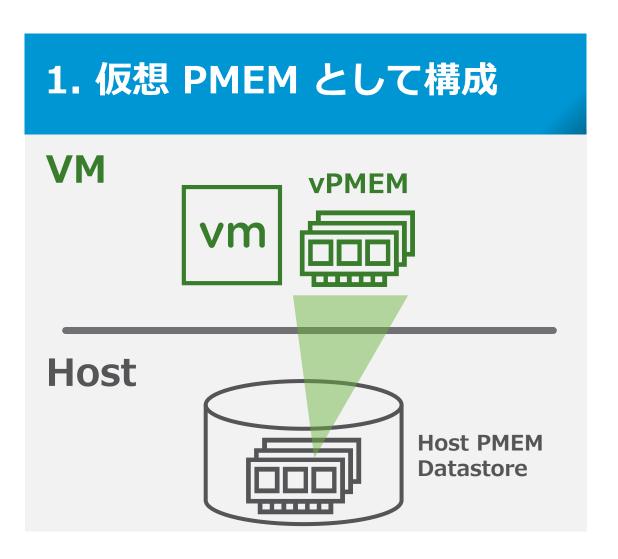
- > 🏺 ユニバーサル シリアル バス コントローラー
- > 📺 印刷キュー

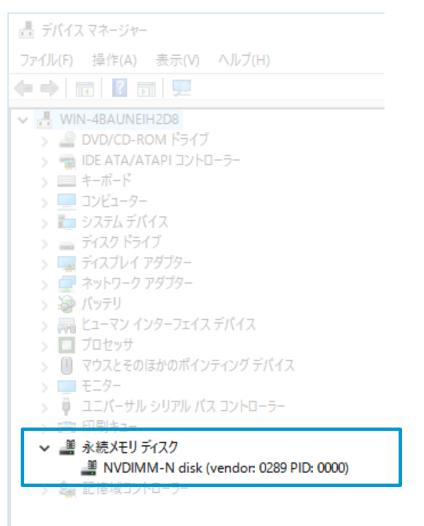
■ モニター

- 永続メモリディスク NVDIMM-N disk (vendor: 0289 PID: 0000)
- > 🍇 記憶域コントローラー

©2018 VMware, Inc.

Option 1: 仮想 PMEM

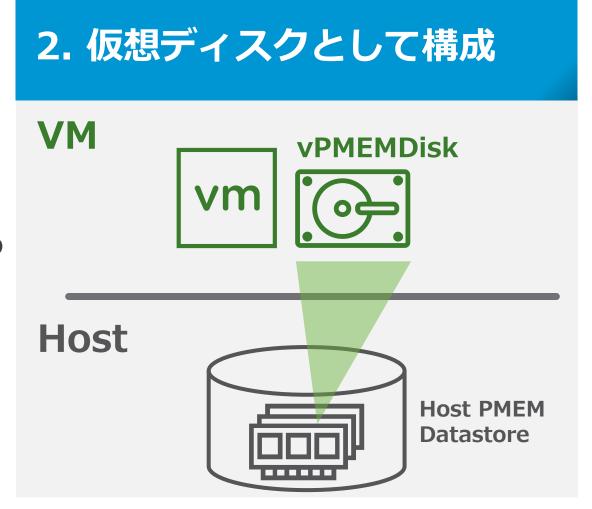




©2018 VMware, Inc.

Option 2: 仮想ディスクとして構成

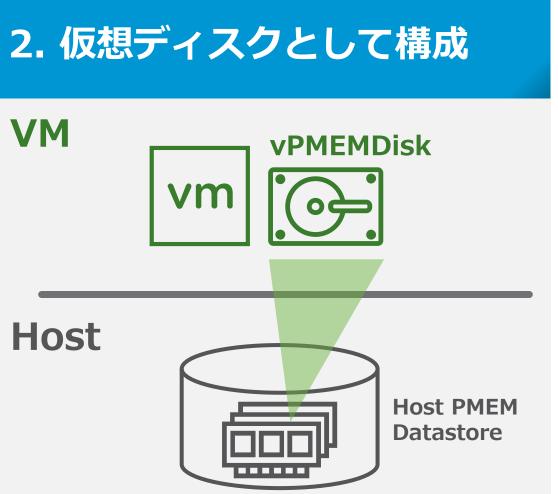
- 仮想ディスクとして構成
 - ゲスト OS が PMEM / NVDIMM に未対応であっても利用可能
- ホスト側バックエンドには PMEM Datastore が利用される
 - 高速・低遅延のデータストア
- ・ブロックモードアクセス
 - ゲスト OS は仮想 SCSI コント ローラ経由でアクセス





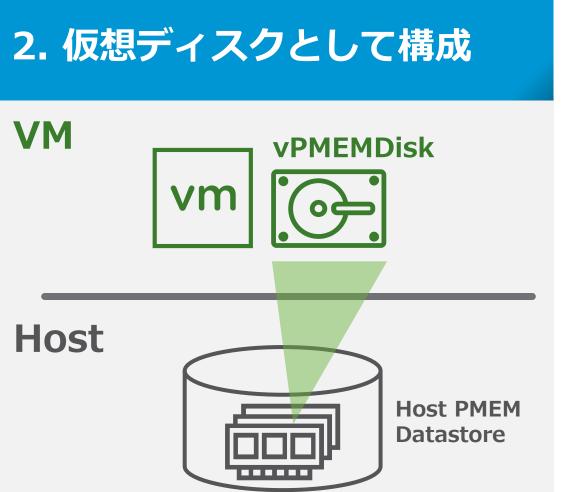
Option 2: 仮想ディスクとして構成





Option 2: 仮想ディスクとして構成





vPMEM の利用

要件

- ・ホストに PMEM データストアが構成されている
- ・仮想 PMEM をサポートする Guest OS Type が選択されている
 - VMware Knowledge Base 51903 を参照
 - Windows Server 2016 Build 14393 以降
 - RedHat Enterprise Linux 7.4 以降など
- ・仮想ハードウェアバージョン 14 以降

vPMEM の構成





vPMEM - .vmx 構成ファイル

```
nvdimm0.present = "TRUE"
nvdimm0:0.present = "TRUE"
nvdimm0:0.fileName = "/vmfs/volumes/vmfs/volumes/pmem:5a376
e5b-11b3c415-b0f0e41f13bc7b60/W2K116 with NVDIMM-N/W2K16 wi
th NVDIMM-N 1.vmdk"
nvdimm0:0.size = "32768"
nvdimm0:0.node = "0"
```

vPMEMDisk の利用

vPMEMDisk

- バックエンド側に ESXi Host PMEM Datastore を用いる 仮想ディスク
- ESXi Host PMEM Datastore が構成されていれば利用可能-ゲスト OS の種別、仮想ハードウェアバージョンに非依存
- ・ゲスト OS は仮想 SCSI コントローラ経由でアクセス-ブロックモードアクセス

vPMEMDisk の構成

新規仮想マシン

- 1 作成タイプの選択
- ✓ 2 名前とフォルダの選択
- √ 3 コンピューティング リソー...

4 ストレージの選択

- 5 互換性の選択
- 6 ゲスト OS を選択
- 7 ハードウェアのカスタマイズ
- 8 設定の確認

ストレージの選択

設定とディスク ファイルを保存するデータストアを選択します

- 🔵 標準 🧿 PMEM 🕦
- 仮想マシンのホームを除くすべてのディスク ファイルは、デフォルトで PMEM データストアに保存されます

以下の仮想マシンのホームに使用するストレージ ポリシーおよびデータストアを選択してください

□ この仮想マシンを暗号化 (i)

新規に仮想マシンを作成する際に指定する場合は、 データストア種別として PMEM を選択



vPMEMDisk の構成



仮想ディスクを個別に追加する場合は、仮想マシンストレージ ポリシーとして Host-local PMem Default Storage Policy を選択

vPMEMDisk - .vmx 構成ファイル

```
scsi0:0.present = "TRUE"
scsi0:0.deviceType = "scsi-hardDisk"
scsi0:0.fileName = "/vmfs/volumes/pmem:5a376e5b-11b3c415-b0
f0-e41f13bc7b60/W2K8R2 on PMem/W2K8R2 on PMem.vmdk"
sched.scsi0:0.shares = "normal"
sched.scsi0:0.throughputCap = "off"
scsi0:0.redo =
```

PMEM を構成した VM の相互運用性と制限事項

サポートされる機能

- ライブ・マイグレーション機能
 - -vSphere vMotion、vSphere Storage vMotion など
- VM プロビジョニング機能
 - クローン操作、コールドマイグレーション、コンテンツライブラリ、 OVF 操作など
- vSphere DRS
- vSphere FT
 - プライマリ VM が fail したときの動作はフェイルオーバーのみ



PMEM を構成した VM の相互運用性と制限事項

vSphere 6.7 ではサポートされていない機能

- vSphere HA
 - -vSphere HA は共有データストアの利用が前提
- 仮想マシンスナップショットの取得
 - -VADP など、スナップショット機能に依存する機能も利用不可

vPMEM、vPMEMDisk 双方において上記制限事項が発生する

Agenda

記憶デバイスの進化

vSphere Persistent Memory

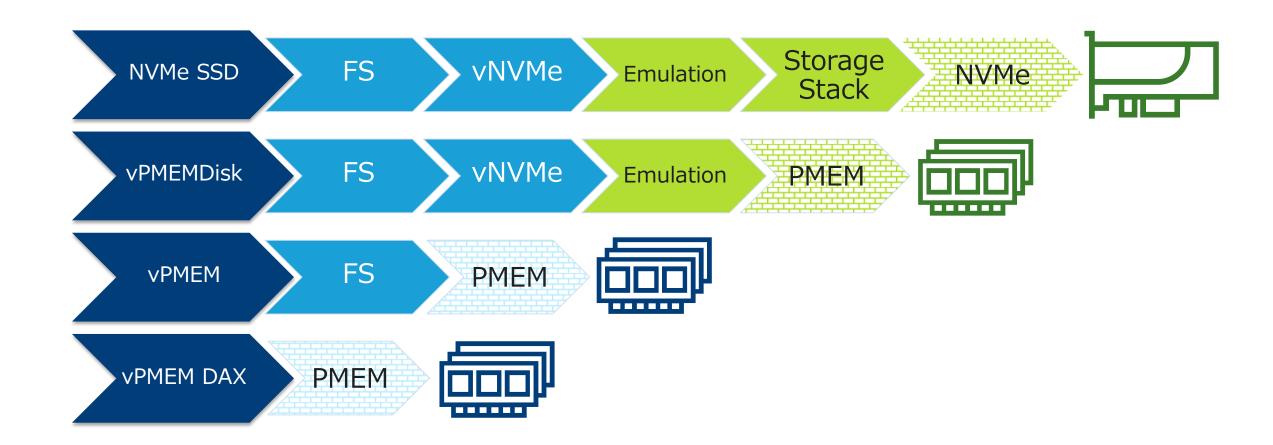
PMEM の動作モードとパフォーマンス

業界における VMware の取り組み

まとめ



アクセス方式の違い

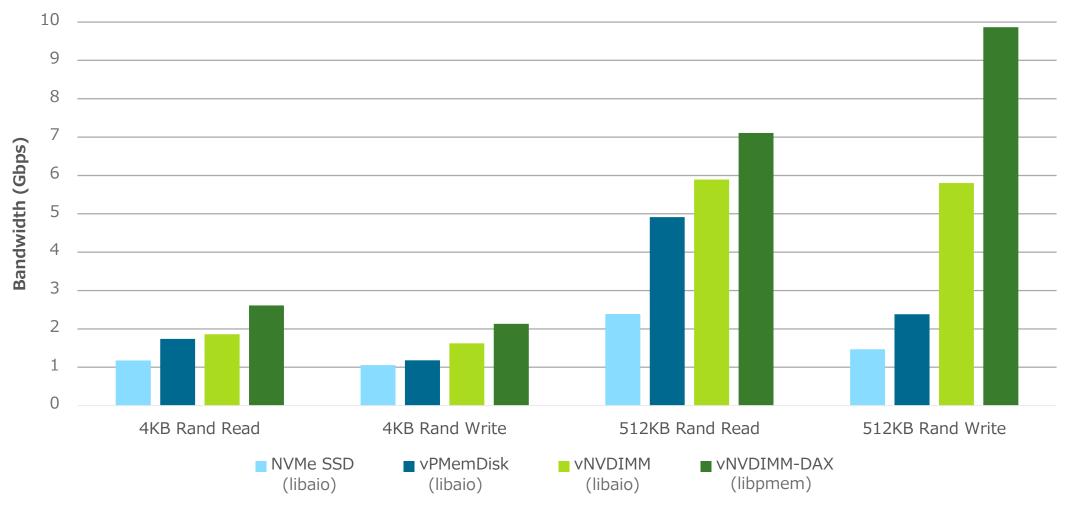




©2018 VMware, Inc.

Flexible I/O Test による Raw I/O 性能測定結果

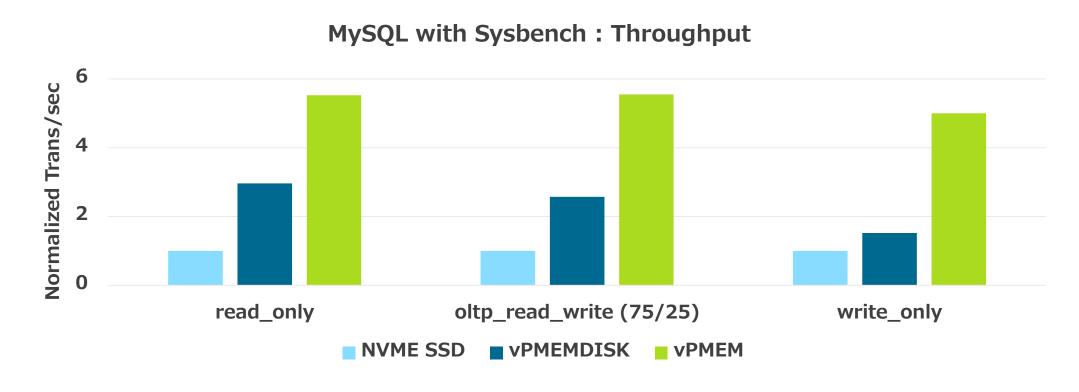
Fedora VM - FIO Single Thread Test Results





出典: VMworld 2018 US, Breakout Session, CTO2860BU

Sysbench を用いた DB 性能の測定結果

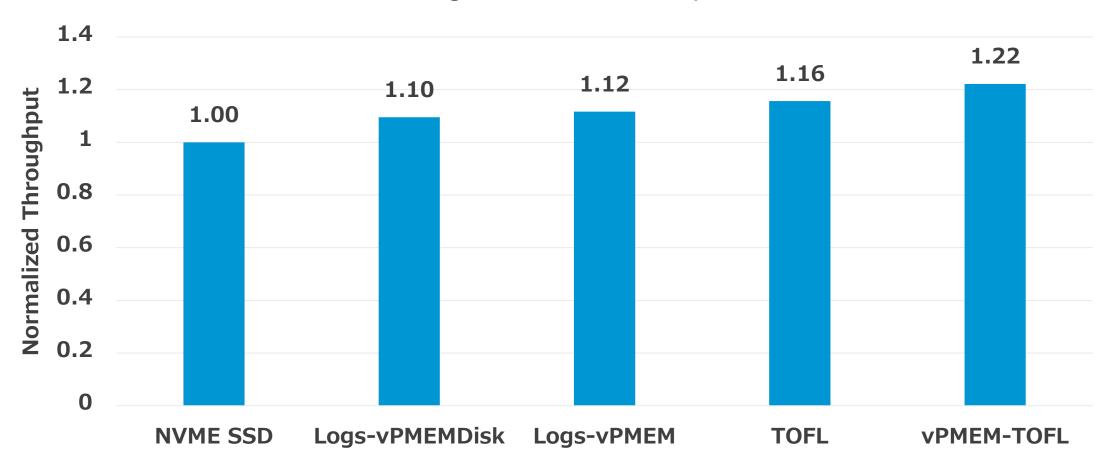


vPMEM では 5 倍 ~ 5.5 倍程度のスループットを記録

出典: VMworld 2018 US, Breakout Session, VIN2183BU

SQL Server 2016 SP1, HammberDB

Windows Serever 2016 + SQL Server 2016 SP1, HammerDB Test Results





SQL Server 2016 SP1, HammberDB (補足)

SSD

• DB と Logs の双方を NVMe SSD 上に配置

Logs-vPMEMDisk

• Logs を vPMEMDisk 上に配置

Logs-vPMEM

• Logs を vPMEM 上に配置

Tail-of-the-log (TOFL)

• Tail-of-the-Log (TOFL) を vPMEM DAX ボリューム上に配置

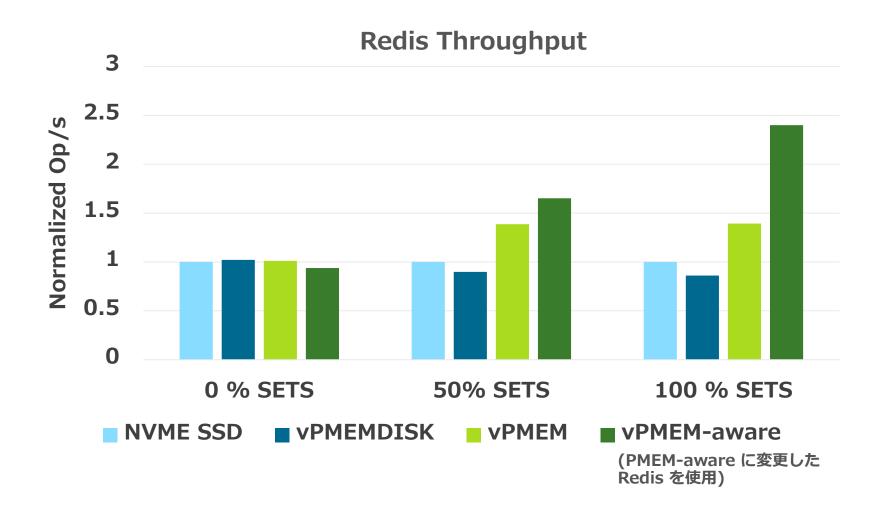
VPMEM-TOFL

• DB と Logs を vPMEM 上に配置、TOFL を vPMEM DAX ボリューム上に配置



出典: VMworld 2018 US, Breakout Session, VIN2183BU

Redis (key-value store) の性能測定結果





出典: VMworld 2018 US, Breakout Session, VIN2183BU

Agenda

記憶デバイスの進化

vSphere Persistent Memory

PMEM の動作モードとパフォーマンス

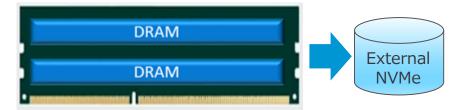
業界における VMware の取り組み

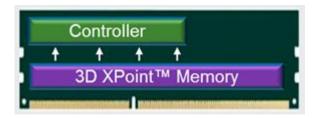
まとめ

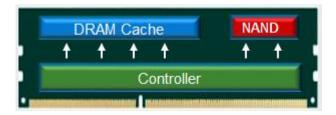


NVDIMM - 複数のベンダ、様々なテクノロジー











NVDIMM - 複数のベンダ、様々なテクノロジー

各 OS ベンダは、様々な NVDIMM の実装それぞれに個別に対応すべき?

NVDIMM に固有の考慮事項

Enumeration

• OS は NVDIMM をどのように検出し、メモリ領域と関連付けすれば良いのか

名前空間

• NVDIMM は論理的に分割され名前空間を構成する

ARS (Address Range Scrubbing)

• NVDIMM に固有の RAS 機能

Health

• SMART 情報、ヘルスステータスの取得

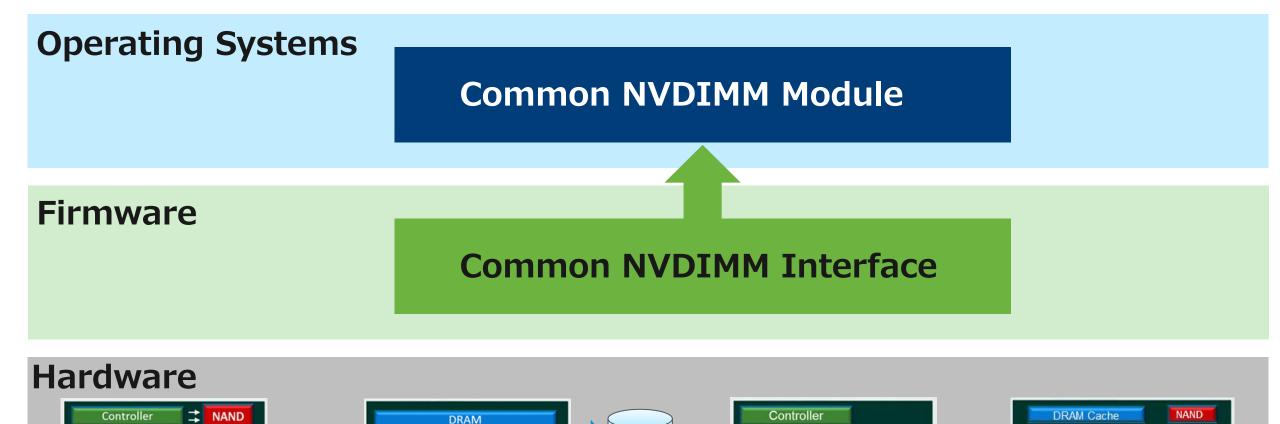
標準化に向けた取り組み

VMware は様々なハードウェア・パートナー様と協業し、標準化仕様の確立に貢献

- ACPI と UEFI の標準仕様に多数のプロポーザルを提出
 - -NVDIMM Firmware Interface Table (NFIT)
 - -NVDIMM Namespace Standardization
 - -NVDIMM Platform Capabilities
 - -NVDIMM Health Methods
 - -Address Range Scrub (ARS) Interface Updates



Evolution of Industry Wide Common Standards





Agenda

記憶デバイスの進化

vSphere Persistent Memory

PMEM の動作モードとパフォーマンス

業界における VMware の取り組み

まとめ



まとめ

- PMEM (NVDIMM) と呼ばれるデバイスの出現
- vSphere 6.7 より Persistent Memory 機能を提供
- PMEM の高速、低遅延、バイト・アドレッサブルという 特性の活用が今後期待できる
- VMware は、NVDIMM インターフェイスの標準化に大きく貢献

本セッション受講の方へのお勧め

DC 113

17:10~ Room F

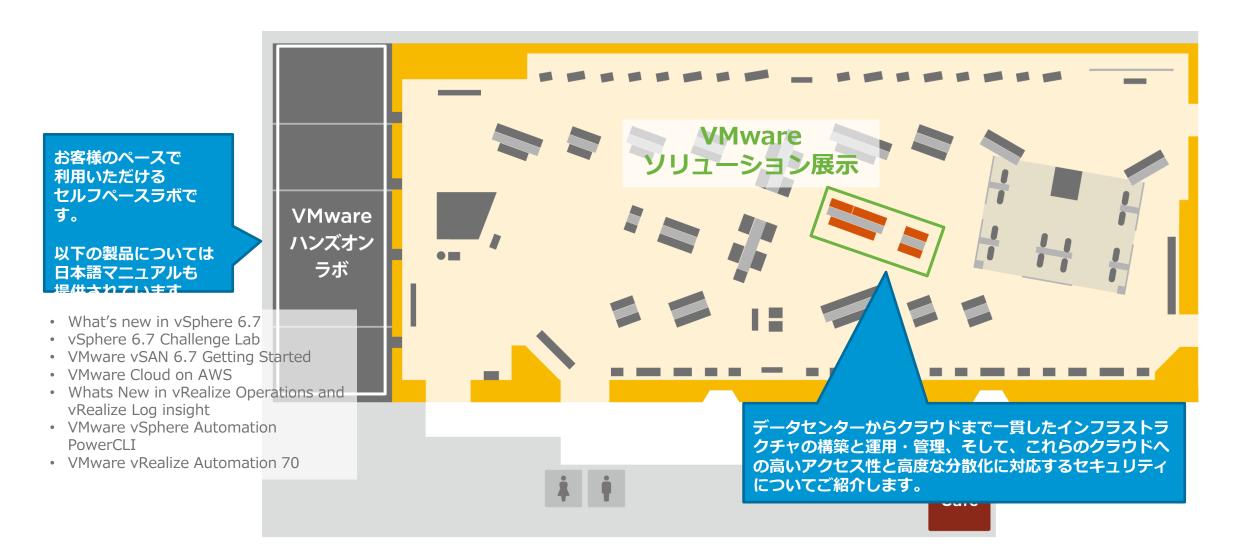
サポート流 vSphere トラブルシューティングアプローチ

DC 134

17:20~ Room A

Deep Dive into "VMware Cloud on AWS" '18

本セッションに関連する展示・ハンズオンラボのご紹介





ご清聴、ありがとうございました。

